

### 選手直前インタビュー 俺の出番だ!!



#### 金子哲大

(埼玉/95期)

調子自体は悪くないけど、最近走ってる感覚が良くない。何かがかみ合っていないんでしょうね。ほんのちょっとしたズレだと思うので、かみ合ってくれば良くなる。そう信じてます。西武園は仕掛けられればチャンスがあると思うし、積極的にいきたい。

#### 森田優弥

(埼玉/113期)

地元での初めての記念なんで、気合を入れていきます。ただ、(練習と調整は)そこに向けてっていうより、いつも通りにですね。自分はその方がいいと思うんで。あとは1レース、1レース、見せ場をしっかりとつって、勝ち上がっていきたいです。



#### 小林泰正 (群馬/113期)

レインボーカップを優勝してS級に特進。S級初戦の7月宇都宮は2⑨1着と非凡なところは見せた。今回が記念デビュー戦。地脚を生かした先行基本の積極策に徹しそうで、旋風を巻き起こすか。



#### 中井太祐 (奈良/97期)

ここに来て調子を上げていて、直近4カ月の3連対率はジャスト5割。7月奈良1②①着では久しぶりの優勝もゲット。決勝は石塚輪のまくりに乗れ、直線鋭く伸びた。今の勢いならGレースでも期待できる。



#### 矢口大樹 (千葉/95期)

今期は1年ぶりのS級戦。A級戦ながら前期は6Vを達成していて、パワーアップして戻ってきた。7月宇都宮、同月川崎で計3勝、すべて逃げ切っている。当所は先行有利なので人気の有無にかかわらず目が離せない。

## S級ブロックセブン

8/4 (最終日) 6R

ブロックセブンとは

「推理しやすい、わかりやすい、的中しやすい」をコンセプトにした、競輪独特の「地区」の色合いをより濃く打ち出したS級7車立ての新たな単発レース。

伊藤稔真も昇級初戦の7月豊橋で予選2着。強地脚で掛ければ番手の神田紘輔に勝機到来も。

パワーアップし、動き軽快な片岡迪之が黒沢ペースを許さない。7車立てで、若手相手なら組み立てやすい。タイミング逃がさぬまくり、カマシで襲う。

待に込えよう。

地元期待の新鋭・黒沢征治がブロック7に登場する。4月に特進を果たした黒沢は6月四日市で早くもS級初優勝を達成。続く函館記念も2⑥①①着と、快進撃を続ける113期勢を代表する一人だ。同県同期の森田優が黒沢を追ってS級優勝したのも刺激になっているし、S級に上がっても先行してライオンで決める気持ちは変わらない。ここも小野大介、大塚英伸を連れた先行策で期待に応えよう。

地元登場

注目の黒沢征治が



黒沢 征治